



「日本 中国 ティーンエイジ アンバサダー（高校生交流）」10周年 「日中小大使10周年同窓会」を開催



公益財団法人イオンワンパーセントクラブは、7月11日（水）から18日（水）の8日間、10回目となる「日本 中国 ティーンエイジ アンバサダー（日中小大使）」事業を実施します。これにあわせ、7月15日（日）から7月18日（水）の4日間、同事業の10周年記念事業として「日中小大使10周年同窓会」を開催します。

当財団は、柱となる3事業*の一つに「諸外国との友好親善の促進」を掲げ、1990年より、アジアを中心とした国々と日本の高校生が互いの国を訪問し、交流する「ティーンエイジ アンバサダー事業」を行っています。

なかでも日中両国の高校生の相互交流は、2009年に実施した北京市と東京都での活動が中国政府及び両国関係者から高い評価を受けたことから、以降毎年継続して実施しています。

10回目を迎えた本年の「日本 中国 ティーンエイジ アンバサダー」プログラム（以下、レギュラープログラム）には、中国の北京市、武漢市、青島市から70名、東京都、北海道、茨城県から70名の計140名の高校生が、“ティーンエイジ アンバサダー（小大使）”として参加し、首相官邸の表敬訪問や日本の歴史・文化体験、農産物の収穫、授業体験やホームステイなどの交流プログラムに参加します。

「日中小大使10周年同窓会」では、これまでの「日本 中国 ティーンエイジ アンバサダー」プログラムの歴代の参加者が再会し、食文化や伝統文化などに触れる5つのコースの体験活動を行います。

さらに7月17日（火）には、本同窓会のハイライトとして、歴代の参加者と本年のレギュラープログラムに参加する140名の高校生の合計600名が一堂に会し、10年の歩みを振り返るとともに、10年後の未来に向けて世代を超えた交流を図ります。

ここでは、同日実施する、歴代の参加者によるグループディスカッションにおいて、自らが日中友好の懸け橋として活動するための方策をまとめた「日中未来友好宣言」を発表します。

また、記念講演では、“温故知新”をテーマに、300年以上続く和菓子や日本酒の老舗を未来へつなぐ若手経営者による講演、日中の若手映画監督によるトークセッション・オリジナル映画の特別鑑賞を通じ、一人ひとりが“小大使”としてプログラムに参加した当時の想いを振り返り、これからの日中友好に向けていかに行動するかを、改めて考えるきっかけづくりを行います。

なお、「日本 中国 ティーンエイジ アンバサダー」事業は日中平和友好条約締結40周年の記念事業に認定されています。また、同事業の10周年記念事業は、当財団が来年設立30周年を迎えるにあたっての記念事業の第一弾として実施するものでもあります。

当財団はこれからも、日本と中国の未来を担う若者に相互理解を深める機会の提供を通じ、両国の友好親善の促進に資する活動を続けてまいります。

※ 3事業：「次代を担う青少年の健全な育成」「諸外国との友好親善の促進」「地域社会の持続的発展」



【10周年記念同窓会 プログラム概要】

1. 期 間：2018年7月15日(日)～18日(水)

2. 参 加 者：日中小大使同窓生 461名（日本247名、中国214名）

日本		中国	
東京都	192名	北京市	104名
北海道	22名	天津市	6名
大阪府	20名	武漢市	28名
大分県	13名	青島市	32名
		蘇州市	16名
		日本滞在中	28名

2018年「日本 中国 ティーンエイジ アンバサダー」
参加者140名（日本70名、中国70名）

日本		中国	
東京都	20名	北京市	30名
北海道	40名	武漢市	20名
茨城県	10名	青島市	20名

3. 主なプログラム：

■歴史・文化体験活動

- 7月16日（月・祝） Aコース：アニメ文化について
 Bコース：食文化について
 Cコース：服飾文化について
 Dコース：伝統楽器について
 Eコース：伝統芸能について

■「日中未来友好宣言」グループディスカッション

7月17日（火）午前中 会場：品川プリンスホテル

■10周年記念講演 テーマ“温故知新”

7月17日（火）13：00～17：20 会場：有楽町よみうりホール

- ・主催者挨拶 イオン1%クラブ理事長 横尾 博
- ・来賓挨拶 中華人民共和国駐日本国大使館 政治部 公使参事官 薛 劍 様
- ・記念講演Ⅰ 和菓子の老舗物語「両口屋是清 - 創業1634年 -」（仮）
— 株式会社両口屋是清 専務取締役 大島 千世子 様
- ・記念講演Ⅱ 日本の酒づくり ～伝統を未来につなげる～（仮）
— 加賀の井酒造株式会社 第十八代蔵元 小林 大祐 様
- ・日本と中国の次世代アニメーション監督によるトークセッション
（アニメーション「詩季織々」リ・ハオリン(李豪凌)監督×竹内良貴監督)
- ・歴代小大使代表による日中未来友好宣言
- ・前外務大臣 衆議院議員 岸田 文雄様による激励の言葉（予定）

■ 10周年記念パーティー

7月17日(火) 18:30-20:30 於 帝国ホテル東京 本館2階「孔雀の間」

- ・ オープニング映像 (日中小大使10年の歩み)
- ・ 歴代小大使代表による日中未来友好宣言
- ・ 主催者挨拶 イオン1%クラブ理事長 横尾 博
- ・ 来賓紹介 日本側来賓代表による祝辞
中国側来賓代表による祝辞
— 中華人民共和国駐日本国 特命全権大使 程永華 閣下(予定)
- ・ 感謝状の贈呈 程永華大使閣下よりイオン1%クラブ創設者岡田卓也へ
- ・ 乾杯のご発声 外務省アジア大洋州局長 金杉 憲治 様(予定)
- ・ 歴代日中大使からの祝辞
- ・ パフォーマンス 日本側: 筑波大学附属高校OBOGによる「よさこいソーラン節」
中国側: 合唱(2018年現役小大使)
- ・ サンドアート (日中友好の未来に向けたメッセージ)
- ・ We are the world 合唱

【2018年「日本 中国 ティーンエイジ アンバサダー」プログラム概要】

1. 期間: 7月12日(木)~18日(水)
2. 実施地域: 東京都、北海道
3. 交流ペア:
 - ①北京市(30名)と 東京都 国立大学法人 筑波大学附属高等学校 (10名)
東京都 学校法人順天学園 順天高等学校 (10名)
茨城県 学校法人東洋大学 東洋大学附属牛久高等学校 (10名)
 - ②武漢市(20名)と 北海道 学校法人立命館 立命館慶祥高等学校 (20名)
青島市(20名)と 北海道 学校法人札幌日本大学学園 札幌日本大学高等学校 (20名)
4. 行動予定:
 - 7月12日(木) オリエンテーション・対面式
①(北京市学生)日本科学未来館
②(武漢市学生・青島市学生)イオン三笠農場、サッポロさとらんど
 - 7月13日(金) 授業体験、ホームステイ
 - 7月14日(土) ホームステイ
 - 7月15日(日) ホームステイ
感謝の夕べ
 - 7月16日(月) ①(北京市学生)森のイバライド、水郷佐原山車会館、小江戸さわら舟めぐり
②(武漢市学生・青島市学生)お台場 水上バス、浅草寺、スカイツリー
 - 7月17日(火) (北京市、武漢市、青島市学生合流)
首相官邸訪問、有楽町よみうりホール「10周年記念講演」、
帝国ホテル東京「10周年記念パーティー」
 - 7月18日(水) 帰国

【昨年の「日本 中国 ティーンエイジ アンバサダー」の様子】



首相官邸表敬訪問



対面を喜ぶ日中の高校生ペア

*イオンワンパーセントクラブの活動の詳細はこちら (<https://aeon1p.com/>)

公式アカウント

イオン1%クラブの活動をリアルタイムで紹介。



↑上のQRコードから友達追加

Q 1_percent_club で検索

Q 「AEON 1%」で検索



株式会社両口屋是清 専務取締役

大島 千世子 様

1973年名古屋生まれ 一橋大学大学院卒業

東京表参道ヒルズの「Rstyle」、新宿 NEWoMan の「結」をプロデュース。
両口屋是清：1634年創業の和菓子の老舗。江戸初期に、尾張徳川家より表看板を賜る。
現在は名古屋だけでなく、東京・大阪・福岡を中心に約80店舗を展開中。



加賀の井酒造株式会社 第十八代目蔵元

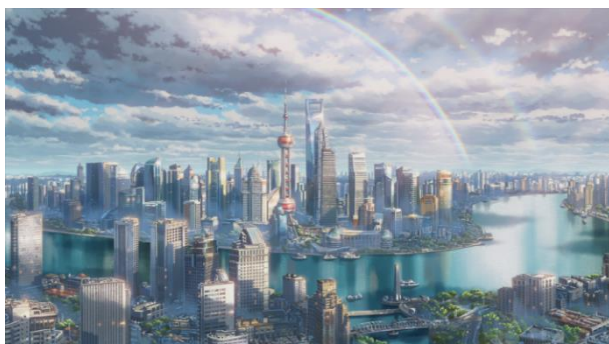
小林 大祐 様

1982年新潟県糸魚川市生まれ。東京農業大学にて醸造学を専攻。

卒業後は大手スーパーに半年間勤務し、その後加賀の井酒造へ入社。2010年より現職にて酒蔵の発展に向け取り組み中。2017年まで新潟県酒造組合理事。現在は業界関係者、行政等で組織する糸魚川五醸の会の副会長、大火復興関連の会議メンバーも務める。

詩季織々
— しきおりおり —

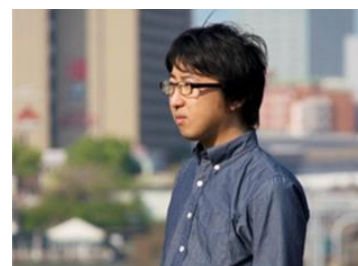
日本と中国、次世代の若手監督が描く
オリジナルアニメーション



『君の名は。』など新海監督作品で知られるアニメーション制作スタジオのコミックス・ウェブ・フィルムが手掛けた最新作は、日本・中国の3人の若手クリエイター監督を務めたオムニバスアニメ。中国の暮らしの基本となる【衣食住行】を各テーマに、詩的にして鮮麗な風景描写のもとで描き出された切なくも温かいストーリーは、観る人達の感情を優しく深く揺さぶり、時代や国境を越えて、誰もが共感できるアニメーションが誕生しました。

竹内 良貴 監督「小さなファッションショー」

1985年長野県生まれ。東京工科大学メディア学部卒業。
映画『秒速5センチメートル』(2007)より、すべての新海作品に背景美術・CGスタッフとして参加。『星を追う子ども』(2011)、『言の葉の庭』(2013)や『君の名は。』(2016)では、3DCGチーフとして各種3Dカットを担当し、新海作品の根幹を支え続ける。自身でもアニメーション作品やCMなどに演出、監督として携わり、「小さなファッションショー」でオリジナル作品の初監督デビュー。



李豪凌 (リ・ハオリン) 監督「上海恋」

1985年生まれ、中国・上海出身。
中国のアニメーションブランド“Haoliners”の代表取締役兼アニメーション監督。2013年、オンラインゲーム「League of Legends」をモデルとした「LU's TIME」で監督デビュー。その後、数々の作品を発表し中国国内のみならず日本でも高い評価を得る。優れた作品を作り続ける一方、自社作品を積極的に海外へ展開し、中国文化の海外輸出に貢献している。

